

ウオダス 漁海況速報 No. 1697

発行日 平成 22 年 4 月 21 日 <http://www.aomori-itc.or.jp>
 発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所
 TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156
 住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊 10



4月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
				①	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	16	17
18	19	20	⑳	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

◎津軽海峡で標識放流した
キアンコウが、神奈川県沖
で再捕されました。

ヤリイカ	釣り	94隻	1,836.0kg
(4,283.0kg)	定置網	32隻	248.0kg
	棒受網	45隻	2,199.0kg
マダイ	刺網	28隻	1,642.0kg
ブリ	刺網	8隻	150.0kg
ウスメバル	釣り	59隻	1,284.0kg
アブラツノザメ	刺網	9隻	517.0kg

ヤリイカ	釣り	63隻	1,821.9kg
(2,651.3kg)	定置網	10隻	91.6kg
	棒受網	22隻	737.8kg
ウスメバル	釣り	31隻	411.5kg

ヤリイカ	底建網	80隻	101.2kg
(135.4kg)	底曳網	2隻	34.2kg
マダイ	底建網	54隻	60.6kg
(78.0kg)	底曳網	1隻	17.4kg
ウスメバル	定置網	2隻	0.4kg
(1.8kg)	底建網	62隻	1.4kg
マダラ	底建網	80隻	59.6kg
(248.4kg)	定置網	6隻	105.6kg
	底建網	43隻	137.0kg
	刺網	5隻	5.8kg
アブラツノザメ	定置網	1隻	62.0kg
(1,203.6kg)	底曳網	3隻	1,141.6kg

ヤリイカ	釣り	1隻	60.0kg
(743.4kg)	定置網	56隻	604.9kg
	底建網	9隻	78.5kg
マダイ	定置網	1隻	1.2kg
マダラ	底建網	1隻	47.2kg
マサバ	底建網	1隻	1.3kg
サクラマス	釣り	2隻	3.4kg
(568.5kg)	定置網	18隻	131.3kg
	底建網	7隻	433.8kg
アブラツノザメ	底建網	3隻	908.3kg

ヤリイカ	定置網	169隻	770.0kg
ウスメバル	釣り	34隻	470.0kg
アブラツノザメ	延縄	21隻	22,420.0kg

ヤリイカ	定置網	8隻	16.0kg
(351.7kg)	底建網	27隻	332.7kg
	刺網	1隻	3.0kg
マダイ	底建網	7隻	11.4kg
(13.9kg)	刺網	4隻	2.5kg
ブリ	底建網	1隻	3.4kg
ウスメバル	底建網	2隻	1.1kg
(463.8kg)	刺網	14隻	462.7kg
マダラ	定置網	1隻	9.0kg
(80.5kg)	底建網	10隻	71.5kg
マサバ	底建網	1隻	0.5kg
サクラマス	定置網	6隻	39.9kg
(40.8kg)	底建網	1隻	0.9kg

スルメイカ	底曳網	1隻	20.0kg
ヤリイカ	定置網	4隻	14.8kg
(2,638.7kg)	底建網	6隻	7.4kg
	底曳網	17隻	2,616.5kg
マダイ	底建網	6隻	12.7kg
(97.7kg)	底曳網	10隻	85.0kg
ブリ	定置網	5隻	626.8kg
(635.8kg)	底建網	1隻	6.8kg
	底曳網	1隻	2.2kg
ウスメバル	釣り	57隻	1,643.0kg
(1,852.5kg)	底建網	2隻	0.4kg
	底曳網	8隻	88.6kg
	刺網	11隻	120.5kg
マダラ	定置網	6隻	79.2kg
(133.8kg)	底建網	2隻	14.0kg
	底曳網	6隻	40.6kg
マイワシ	定置網	1隻	8.0kg
マサバ	定置網	2隻	3.2kg
サクラマス	定置網	10隻	171.1kg
ハタハタ	底曳網	2隻	24.0kg

ヤリイカ	定置網	44隻	50.5kg
(431.7kg)	底建網	165隻	381.2kg
マダイ	定置網	17隻	99.3kg
(543.3kg)	底建網	106隻	203.8kg
	刺網	9隻	240.2kg
ブリ	定置網	24隻	205.1kg
(1,344.6kg)	底建網	67隻	887.0kg
	刺網	7隻	252.5kg
ウスメバル	定置網	4隻	4.1kg
(31.6kg)	底建網	85隻	27.5kg
マダラ	定置網	4隻	27.2kg
(390.4kg)	底建網	29隻	150.0kg
	刺網	15隻	213.2kg
マイワシ	定置網	1隻	3.0kg
マサバ	定置網	1隻	0.4kg
サクラマス	定置網	86隻	537.3kg
(712.2kg)	底建網	22隻	167.1kg
	刺網	1隻	7.8kg
アブラツノザメ	底建網	1隻	2.0kg
(72.0kg)	刺網	4隻	70.0kg

ヤリイカ	定置網	71隻	337.5kg
マアジ			172.6kg
マイワシ			5,751.9kg
マサバ			361.5kg
サクラマス			1,158.4kg



ヤリイカ	定置網	18隻	663.6kg
(816.8kg)	底建網	19隻	153.2kg
マダイ	定置網	3隻	5.0kg
(5.2kg)	底建網	1隻	0.2kg
ブリ	定置網	7隻	10.5kg
ウスメバル	釣り	1隻	0.5kg
(20.8kg)	底建網	19隻	20.3kg
マダラ	釣り	1隻	2.5kg
(43.4kg)	定置網	3隻	28.1kg
	底建網	1隻	12.8kg
マサバ	定置網	8隻	11.6kg
(13.2kg)	底建網	3隻	1.6kg
サクラマス	釣り	20隻	301.9kg
(2,453.3kg)	定置網	18隻	2,150.2kg
	底建網	1隻	1.2kg
アブラツノザメ	刺網	2隻	109.5kg

ヤリイカ	定置網	1隻	19.0kg
サクラマス	釣り	10隻	106.0kg
(7,203.0kg)	定置網	14隻	7,097.0kg

サクラマス	釣り	89隻	954.5kg
(1,153.1kg)	定置網	1隻	198.6kg
サケ	定置網	1隻	39.2kg

ウスメバル	刺網	1隻	4.8kg
マダラ	定置網	4隻	24.0kg
(35.9kg)	刺網	4隻	11.9kg
サクラマス	定置網	5隻	426.4kg

サクラマス他	定置網	5隻	1,286.7kg
--------	-----	----	-----------



沿岸各地の水温

(4月16～20日)

日本海 10℃台 津軽海峡 8～9℃台
 陸奥湾 5～8℃台 太平洋 6～7℃台

今回は全海域で水温上昇が停滞し、平均前回差は+0.0℃となりました。

前年と比べると、日本海側及び津軽海峡側でやや低め、陸奥湾内でかなり低め、太平洋側ではなはだ低めとなり、平均前年差は-1.6℃となりました。

平年と比べると、太平洋側でかなり低め、その他の海域では平年並みとなり、平均前年差は-0.7℃となっています。

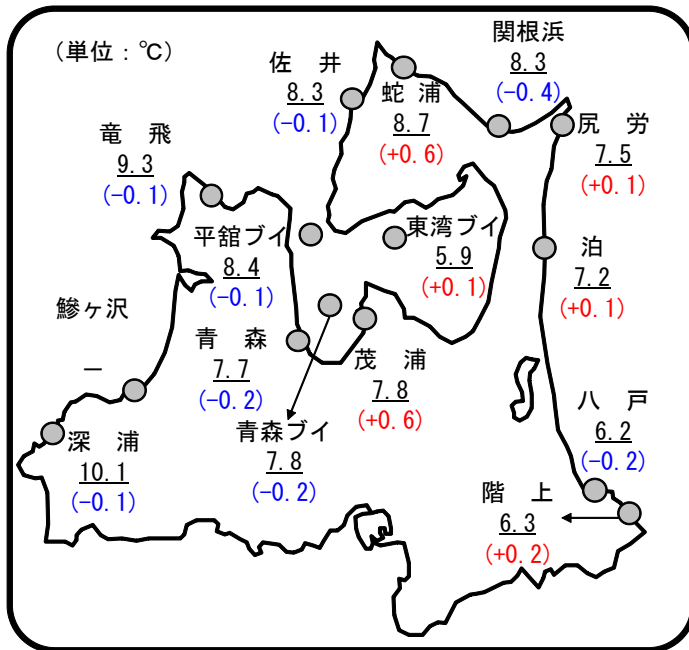


表 沿岸各地の水温 (4月16～20日) (単位:℃)

	水温	前回差	前年差	平年差	
日本海	深浦	10.1	+0.2	-0.8	-0.1
	鱒ヶ沢	—	—	—	—
	平均	10.1	+0.2	-0.8	-0.1
津軽海峡	竜飛	9.3	-0.2	-0.1	-0.1
	佐井	8.3	-0.7	-1.3	-0.1
	蛇浦	8.7	-0.3	-1.5	+0.6
	関根浜	8.3	-0.6	-1.6	-0.4
陸奥湾	平均	8.6	-0.4	-1.1	-0.0
	青森	7.7	-0.7	-1.9	-0.2
	茂浦	7.8	-0.4	-1.7	+0.6
	平館ブイ	8.4	-0.4	-1.3	-0.1
	青森ブイ	7.8	-0.4	-1.6	-0.2
太平洋	東湾ブイ	5.9	-0.9	-1.8	+0.1
	平均	7.5	-0.5	-1.7	+0.0
	尻労	7.5	-1.1	-1.4	+0.1
	泊	7.2	-1.0	-2.2	+0.1
	八戸	6.2	-1.8	-2.6	-0.2
太平洋	階上	6.3	-1.5	-2.6	+0.2
	平均	6.8	-1.3	-2.2	+0.0
	全体平均	7.8	-0.7	-1.6	+0.0

※平成21年4月から鱒ヶ沢の観測位置が変わりました。
 ※平均の前年差には鱒ヶ沢は含まれません。

太平洋の海況 (4月15～18日、表面水温分布)

概況: 沿岸水温は6～8℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比較し、わずかに昇温しています。前年同期と比較してわずかに低い水温となっています。

日本海の海況 (4月15～18日、表面水温分布)

概況: 沿岸水温は8～9℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比較し、わずかに昇温しています。前年同期と比較し、1℃ほど低い水温となっています。

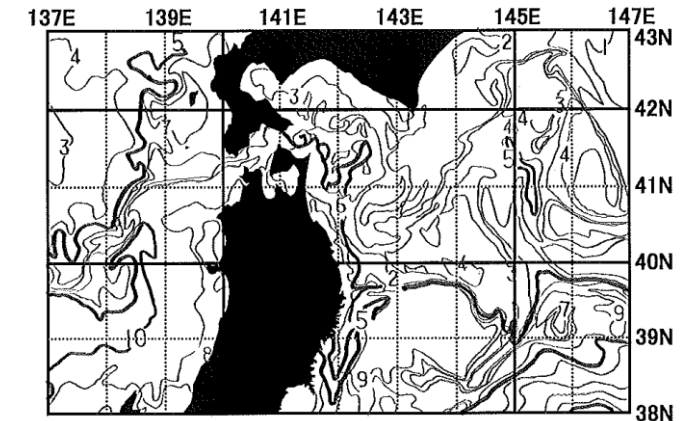


図 水温分布図

資料: (社) 漁業情報サービスセンター北部太平洋海況情報第6号
 平成22年4月19日発行(平成22年4月15日～18日)

◎イカナゴ稚仔分布調査結果

平成22年2月と3月にボンゴネット往復傾斜曳(水深0～50m)を行いました(図1)。今年の稚仔分布密度は前年よりも少なく、平成14年以降では最低となっています(図2)。稚仔の体長は4～7mmが多く、漁獲対象(25mm以上)になるまでにはおよそ1ヶ月～1ヶ月半ほどかかります。

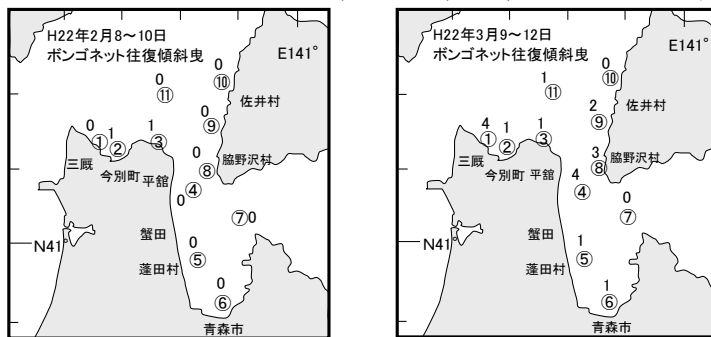


図1 ボンゴネット水深0～50m 往復傾斜曳によるイカナゴ稚仔採集個体数 (①～⑩: St.No., 数字: 採集個体数)

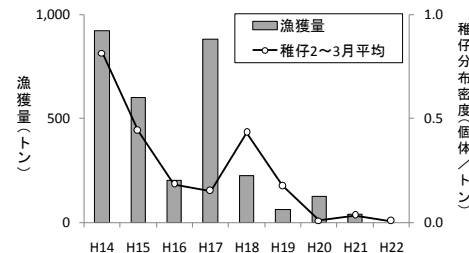


図2 イカナゴ稚仔分布密度(調査点③④⑧⑨の平均値)と漁獲量(三厩～佐井村漁協)の経年変化



◎津軽海峡で標識放流したキアンコウが、神奈川県沖で再捕されました。(むつ水産事務所情報提供)

下北地域県民局地域農林水産部むつ水産事務所では、未だ不明な点が多いキアンコウの生態や移動についての知見を得るために、「津軽海峡きあんこうブランド化推進事業」の一環として佐井村、風間浦村、むつ市、東通村から標識放流を実施しており、その数は既に1,500個体を超えています。これまで、主に津軽海峡～太平洋で63個体の再捕が報告されています。そのうち47個体(約75%)は、青森県沿岸で再捕されています。

今般、平成20年6月2日に風間浦村蛇浦沖水深77m地点で放流されたキアンコウ(全長55cm、体重約2.83kg)が、今年4月5日に神奈川県小田原市江之浦沖で再捕されました。再捕時の全長は63cmと放流時から8cm増加しており、体重は3.83kgと1kg増加していました。(上の写真)

再捕した漁業者は、平成13年から相模湾でキアンコウの標識放流を実施しているグループの代表者で、再捕したキアンコウは青森県で装着した標識と合わせて、神奈川県で新たな標識を装着して再放流したそうです。

今年度、むつ水産事務所では水温や水深を記録できるデータロガーを用いた新たな標識放流も計画しています。これらを通じて得られた情報を今後も蓄積し、関係漁業者と協力して資源管理の方法を検討していきます。標識(ディスクタグ、データロガー)のついたキアンコウを再捕された方は、同事務所まで御連絡下さい(0175-22-8581(内線393))。

